

いずれは売り出してみたい。楽しみだね

横山ユキイさん
(前田・八和木)

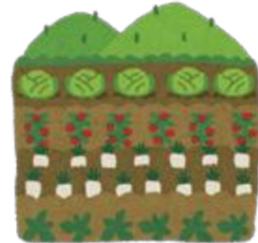


体はちっちゃこいけど、馬力はあるんだよ。昨年1年やってみて、あれがよかった、これがよかったと分かってきたし、これからが楽しみだね。やっぱり生きがいだ。農業が好きだったのね。牛も大好きだった。孫も3人おぶってやってたよ。「働く家庭から順に太陽は上がるんだよ」なんて例え話をしながらね。

昨年つくった豆はうまかったから広めてみたい。避難をさせていたフキやミョウガも戻って来たから、いずれは売り出してみたい。ただただ楽しみだね。

けんかしいしいやるのも生きがいなんだなあ

壊した家で見つけたばあちゃんの野菜の本を読みながら。やってみると楽しいね



村内の家が昨年6月に完成し3人で戻って来た。夏になってから「生きがい農業」の申請をしたので、昨年は季節的につくるものが限られたけれど、今年は種類を増やしてやってみようかと思っているんだ。水田は委託して米もつくっている。今から冒険はできないが、やっぱりつくことは楽しみだ。買って食うのは簡単だが、そういうもんじゃない。村の補助は助かったよ。全部自分でだったら、こんなにはできなかったね。



佐藤公雄さん・好子さん
(二枚橋・須萱)

避難中にはできなかった暮らし。私の生きがいです

高木ミヨ子さん
(大倉)



畑はね、除染でいい土を持って行かれて山砂が入ったので、がっかりしていました。山に100本あった梅の木も、除染する時に切ってしまった。花が咲くときれいで、実は自由に採ってもらっていたの。昨年の7月に帰ってきて、それでも家で消費する野菜はつくろうと始めました。自分の健康のためですね。手で土をおこして、購入した牛の堆肥を入れて。野菜を毎朝採って食べました。避難中にはできなかった暮らしよね。ままごとくらいですが、本当に私の生きがい。ハウスもほしくなりました。



はじめてみませんか

生きがい農業

村は、販売を目的とした農業を「なりわい農業」、販売を目的としない農業を「生きがい農業」と名付け、それぞれに支援を行っています。

一番は土づくり
二番は手間をかけること



佐々木 謹一さん
(佐 須)

避難先の伊達市でも畑をやっていたが、それでも6年もの間、自分の農業ができなかった…という思いは、まだ心の奥に残っているよ。平成28年度からは、5品目の野菜の実証栽培をやっていたから、昨年は畑も大分なじんだ。村から堆肥をもらったから、今年はもっとよくなるだろう。いずれは思った所に出荷できるようにしたいね。村でつくられる野菜は、農薬も消毒も最低限。それでもいいものができる。一番は土づくり、二番には手間をかけているということだと思うよ。

村内での営農再開が、一步一步広がりを見せています。昨年度は「生きがい農業」に、当初の予想を大きく上回る約160件の取り組みがありました。2年目の春本番を前に、「生きがい農業」に取り組む皆さんの声を聞いてみましたよ。



はじめる前にぜひご相談ください！

「生きがい農業」再生への支援

補助対象経費×補助率50%※上限は50万円

復興対策課農政第一係にお越しく下さい。届出書にご記入をいただきます。毎月15日締切。
※この補助は初回1回限り受けられます。
※申請前に購入したものは対象外です。
問 復興対策課農政第一係 ☎0244-42-1621

堆肥と電気柵の支援 ※村内の営農全般で支援

- 堆肥(上限1トン/反)
- イノシシ・サル対策用の電気柵等

復興対策課農政第二係にお越しく下さい。届出書にご記入をいただきます。
※申請前に購入したものは対象外です。
問 復興対策課農政第二係 ☎0244-42-1625

昨年の春から、「生きがい農業」に取り組んでいます。避難先でもやってはいましたが、戻って始める時は、大丈夫だろうかと悩みながらでした。今は季節に合わせて、種をまいたり苗を植えたり。つくった野菜を食べているおかげで健康なのだと思います。食べるものが一番大切ですからね。大好きな「おから餅」も久しぶりに作ってみましたよ。冬の間も体を動かすようにして、春からの農作業に備えていました。暖かくなってきて、やるのがたくさんあります。

久しぶりに「おから餅」をつくってみました



池田サツキさん
(大久保・外内)



昨年4月、家族5人で帰ってきました。相馬市の仮設にいた時も、村が借りてくれた畑を14人でやっていました。動かないと体がどうなるか分からないからね。役場に行った時、「生きがい農業」の補助の活用を勧められた。自分達で食うだけでもいいからと言われて、世話になることにしたんだ。安心して食べられるよう、きちんと検査をして、家族にもおいしいと言ってもらっているよ。いろいろつくって楽しもうと思っています。

ご飯が終わるとまたずっと帽子をかぶって外に出て行きますね

ただはられないからね



佐藤昭さん・令子さん
(大 倉)

